



Data

監督: エメットジャン・メメット
出演: メルハバ・イスライル / エクレム・エーメット / イーサン・イマーム / アブドゥラ・アブデリム

■■ ショートコメント ■■

◆ 第 15 回大阪アジア映画祭のパンフレットから引用すると、次のとおりだ。

■ 監督 エメットジャン・メメット (艾麦提 麦麦提) ■ 出演 メルハバ・イスライル エクレム・エーメット イーサン・イマーム アブドゥラ・アブデリム	■ Director Emetjan MEMET ■ Executive Producer Patrick Mao HUANG ■ Screenplay Emetjan MEMET ■ Composer Bilal Enwer ■ Cinematography Emetjan MEMET ■ Art Director WANG Hong Wei Li Chen ■ Editor Emetjan MEMET ■ Sound Emetjan MEMET ■ Cast Merhaba Israyil Emetjan MEMET Ihsan Imam Abdulla Abdelim
--	--



エメットジャン・メメット 監督

Director: Emetjan MEMET

本作の舞台である中国・新疆ウイグル自治区に1991年に生まれる。北京電影学院の大学院に在学中。本作は2019年の北京国際短編映画祭の中国学生映画コンペティション部門に入選し、審査員のスペシャルメンション(特別表彰)を受けた。

1991年に新疆ウイグル自治区に生まれ、中国唯一の映画大学とも言われる北京電影学院の大学院生として映画を学ぶエメットジャン・メメット監督による短編映画は、不在の“アレクス”をめぐる、一組の夫婦の物語。

結婚式から1周年を迎えた記念日に、ニジャトは妻を驚かせようと事前に連絡をせずに帰宅する。彼は空港で愛犬アレクスのためにプレゼントも購入していた。しかし、自宅にはアレクスの姿がない。ニジャトはアレクスの居場所を妻に尋ねると、彼女は浮かない表情で話し始めるものの、その内容は二転三転。業を煮やしたニジャトは、妻がアレクスを預けたという彼女の叔父の家へ向かうのだが…。

ローアングルで街頭を映し出し、徘徊するような不安定なカメラワークでオープニングクレジットが始まる。そこから物語は終始、登場人物たちの感情が抑制された会話で進行する。全編を貫く不思議な緊張感と不穏さで見るものをスクリーンに引きつける演出手腕が、新たな才能の胎動を感じさせてくれる。